

# 105-278

## 問題文

前問での検討結果を踏まえて、この患者に対する最も適切な調剤方法はどれか。1つ選べ。

1. 両剤を計量し、乳鉢にて、乳棒で混和し分包した。
2. アスベリン<sup>®</sup> 散を乳糖で賦形したものと幼児用PL配合顆粒を、2段分割(2度撒き)で分包した。
3. 両剤を計量し、乳鉢にて、スパーテルで混和し分包した。
4. 幼児用PL配合顆粒を調剤用ミルで粉碎してから、アスベリン<sup>®</sup> 散と乳棒・乳鉢にて混和し分包した。
5. アスベリン<sup>®</sup> 散を乳糖で賦形したものをふるいで篩過してから、幼児用PL配合顆粒と乳棒・乳鉢にて混和し分包した。

---

## 解答

問278：1問279：2

## 解説

### 問278

粒子径が相当違うため、均等に混和しません。また、粒子径が小さいアスベリン散の方が下に溜まります。

以上より、正解は1です。

### 問279

「混和し分包」となっている選択肢1,3,4,5は誤りと判断できます。

以上より、正解は2です。